

ウシ体外受精胚生産技術を学ぶ

畜産農家の生産力強化、収益向上のための技術（体外受精卵の作出に必要な技術）について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の修得を目指す。

日時

2025年 3月 5日（水）

◆ 8:30-

◆ 9:00-12:00

◆ 13:10-17:30

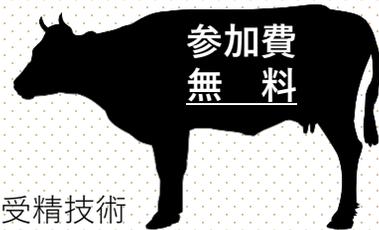
受付

講義：ウシ経腔採卵(OPU)－体外受精技術

実習：臓器および生体を用いたウシ経腔採卵(OPU) 検卵の実習

*培養に関する実習は行いません

参加費
無料



場所

午前（講義）：対面（住吉フィールド）およびオンライン
午後（実習）：宮崎大学農学部附属住吉フィールド
（〒889-0121 宮崎県宮崎市大字島之内 10100-1）

講師

平田 統一 先生（岩手大学 准教授）

定員

午前：20名（対面およびオンライン含む）

午後：5名（実習）※先着順となりますのでご了承ください

- ・九州・沖縄地域に在住または在職の牛繁殖業務に携わっている獣医師
- ・これまでにOPUの経験のない方、また、もう一度基本に立ち返りたい方
- ・獣医師を対象とするが畜産技術者の聴講・見学実習も可能
- ・受講後営利目的なしに地域で指導できる方

申込

2月25日（火）までに申込用紙をメールまたはFAXでお送りいただくか、右記QRコードよりお申込みください。

スマホからのお申込みはこちら



注意点

- ◎ 受講前（開催日）は偶蹄類家畜と接触しないでください。
- ◎ 直近で海外渡航歴のある方は事前にご連絡してください。
- ◎ 乗り入れ車両の清掃・消毒を徹底してください。★特にタイヤ
- ◎ 開催場所であるフィールドにおける注意事項を遵守ください。

今後も様々な研修会を計画しております。決定次第、順次HPに掲載いたします。
ご興味のある研修会に是非お申込みください。

産業動物分野における学び直し事業

検索



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/manabinaosi/>

お申込み・お問い合わせ先

宮崎大学農学部 獣医学科 田原
E-mail:tawara.miki@of.miyazaki-u.ac.jp
TEL・FAX:0985-58-7266



申込用紙

2024/2025年 月 日

ふりがな		年齢	才
氏名		性別	男・女
所属先/役職			
現在の業務内容			
超音波画像診断装置 (OPU) の使用経験年数	超音波経験年数____年 OPU経験年数____年		
資格について	<input type="checkbox"/> 獣医師 <input type="checkbox"/> 家畜人工授精師 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 家畜受精卵移植師/胚培養士		
住所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 所属先 〒 _____		
電話番号	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 所属先		
メールアドレス	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 所属先		
講義参加形態	<input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> オンライン		
実習の参加希望	<input type="checkbox"/> 実習参加希望		
防護服サイズ	<input type="checkbox"/> 3L <input type="checkbox"/> LL <input type="checkbox"/> L <input type="checkbox"/> M		
長靴サイズ	c m		
懇親会出欠 (3/5)	<input type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席		
その他 (質問など)			

◆2025年2月25日(火)までに、メールかFAXでお申込みください。

◆お申込後、平日7日以内に申込受理のご連絡のない場合は、お手数ですがお問い合わせいただきますようお願いいたします。